

“神道指令” その後

廃止されたはずの国家神道の亡霊

アジア・太平洋戦争終結から80年余。戦争は終わっているのか？日米安全保障条約・日米地位協定のもと、独立国とは言えない政治・社会的桎梏の中で歩み続ける日本。政治は米国追従、経済は強い干渉のもとにおかれ、司法は「自国憲法」に立つことができずに、憲法判断を避け回る最高裁。では、宗教はどうか？ マッカーサーが国家神道の廃止を宣した“神道指令”によって、戦後が始まったかに見えたが、今もなお「国家神道」は“国教”として生きながらえ、私たちの生活に覆いかぶさっている。日本の“信教の自由事情”は、大日本帝国憲法下のそれと、本質的に変わってはいない。極右政権が誕生し、軍拡や兵器市場への参入が目立つ今日、人権抑圧の根元には国家神道があり、戦争の推進と自由と生活破壊の先頭には国家神道があったことを思い起して、我らが共に担った平和への役割（裏面参照）を、今一度確認する集いとしていたい。



講師

さくらい ぎしゅう
櫻井 義秀

1961年山形県生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士課程中退。1987-1992年北星学園女子短期大学講師、1992年北海道大学文学部専任講師、2004年から北海道大学大学院文学研究院教授。専門は比較宗教社会学。2015-25年まで北海道大学ハラスメント相談室長。日蓮宗教師。

単著・編著は42冊。近著に、『統一教会ー性・カネ・恨（ハン）から実像に迫る』中央公論新社。『信仰か マインドコントロールかーカルト論の構図』法蔵館。『死者の結婚ー追悼のフォークロア』法蔵館。『宗教と政治の戦後史ー統一教会・日本会議・創価学会』朝日新聞出版社。共著『大学のハラスメント相談室』北海道大学出版会。

2026年3月10日(火)
午後2時～4時30分

場所 浄土真宗本願寺派北海道教務所（西本願寺）

Zoom ミーティングに参加する

<https://us02web.zoom.us/j/81437639847?pwd=mSnJligUxZC53PSKha4WC2jpjrxS17.1>

ミーティング ID: 814 3763 9847 パスコード: 786350

* 集会後、17:00 より講師を囲む懇親会を予定します。近隣店舗予約の都合上、参加ご希望を2月中にお知らせください(会費 5000 円を目安)。 ino@ccj-toyohira.church (イノウヨシヒロ)

【主催団体】 浄土真宗本願寺派北海道教区
真宗大谷派北海道教区
日本基督教団北海教区
日本キリスト教会北海道中会ヤスクニ・社会問題委員会（当番団体）

問い合わせ

ino@ccj-toyohira.church
090-8863-7316(担当イノウ)